

【編集後記】

二宮治彦（編集長）

「筑波医療科学」は発刊して4年目に入り、医療科学専攻はこの春、第一回生を送り出しました。第1回生が発足させた「桐技会」が活動を初めて、後輩のための同窓会企画として、「国試」・「就活」をテーマにTJMSへ寄稿いただきました。

「国試」は学類としては、もちろん受験生の全員合格を期待していたわけですが、実際は、全員合格とは行きませんでした。合格者の体験記を読んでも、受験生としてはスタートが遅かったんだなと感じています。合格率の数字だけでなく、就職試験における成績にも連動してくることであったらと思います。

「体験記」を読んで、ゆっくり始めればいいと鷹をくくる学生がますます増えるのを危惧しております。学生の雰囲気だけの問題なのか、カリキュラム構成上の問題もあるのか、検討を加えてみたいと思います。合格者は「余裕」を強調する傾向がいつもあるものです。むしろ、「失敗談」に学ぶべきことが多いのかもしれない。在學生は余裕を持って準備を始められることを望みます。

筑波医療科学 第4巻 第2号	
編集	筑波医療科学 編集委員会 二宮治彦 有波忠雄
発行所	筑波大学 医学群 医療科学類 〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1
発行日	2007年 9月 25日